

講義科目名称：ファイナンス論

授業コード：

授業科目の区分等：専門教育科目 会計・ビジネスコース

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	選択
担当教員			
小板橋 信二			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	FN (金融)	101 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	毎日の新聞や雑誌、テレビ、インターネットなどのニュースに金融に関する出来事が出てこない日はない。金融は経済社会に大きな影響を与え、私たちの生活にも深く入り込んでいる。経済活動の潤滑油となっているのがお金で、金融は人体における血流ともたとえられる。本授業では、金融仲介機能が円滑に発揮されるための、金融の機能と役割について理解することを目的とする。 具体的には、金融市場や金融機関の役割など金融に関する基本的な事項を確認したうえで、銀行の主要な役割である資金供給（企業等から見れば資金調達）について詳しく学ぶ。さらに、最も身近な銀行である地域金融機関の現状と将来像を群馬県での事例等を織り込んで考えていく。		
授業計画	第1回	ガイダンス 授業全体の概要と進め方の説明 履修上の注意事項 金融の概念	
	第2回	予習（時間）：シラバスを読み講義概要を理解（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） プロローグ お金の役割と金融システム 景気と銀行 バブル崩壊後の失われた20年 銀行の現場	
	第3回	予習（時間）：教科書 p 13～32を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 金融とは① 金融機関の種類と業態別の特徴 中央銀行と民間銀行	
	第4回	予習（時間）：教科書 p 37～58を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 金融とは② 銀行の機能、銀行の3大業務 トランザクション・バンキングとリレーションシップ・バンキング	
	第5回	予習（時間）：教科書 p 59～76を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 金融とは③ 経済活動の中の銀行 銀行をつかさどり当局	
	第6回	予習（時間）：教科書 p 171～179を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） ファイナンスとは① 企業からみた金融 財務諸表から企業活動を捉える	
	第7回	予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） ファイナンスとは② 企業活動とファイナンス 企業の資金需要 運転資金、設備資金、その他資金需要	
	第8回	予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） ファイナンスとは③ 企業の資金調達 内部資金による調達、外部資金による調達	
	第9回	予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） ファイナンスとは④ 直接金融と間接金融 メインバンク制	
	第10回	予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） ファイナンスとは⑤	

	デット・ファイナンス エクイティ・ファイナンス アセット・ファイナンス 第11回 予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） ファイナンスとは⑥ 金融商品とサブプライムローン問題 リーマンショック 第12回 予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 地域金融とは① バブル崩壊後の地域金融 不良債権問題、金融検査マニュアル、モラトリアム法 第13回 予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 地域金融とは② 地域金融機関を取り巻く環境 法人取引の行方、個人取引の行方、地方公共団体取引の行方 第14回 予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 地域金融とは③ フィデューシャリー・デューティー 地域密着型金融のビジネスモデル 第15回 予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120） 地域金融とは④ 地域金融の将来像（生き残る地域金融機関とは） 地域金融の課題と競争のあり方 予習（時間）：事前配布したレジュメの該当箇所を読む（120） 復習（時間）：配布資料及び講義ノートを見直し、授業のポイントを整理（120）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	現代の社会情勢を理解し諸問題について主体的に考える姿勢 基礎的知識を身に付け学んだことを発信できる能力 【身に付くスキル】 学び続ける姿勢、社会情勢の理解、問題発見力
到達目標	①金融機関の業態別特徴と経済活動における金融の役割について理解できる。 ②企業が資金を必要とする理由は何か、又どのように資金を調達するかを説明できる。 ③地域金融機関に期待される役割・現状を理解し、将来像を考察できる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題を課した場合には、ポイントや注意点について授業内で解説する。
履修上の注意	・授業に必要な資料は都度配布する。
成績評価の方法・基準	・定期試験 80%、学修意欲 20%
教科書	「金融入門<第2版>」 著者名：日本経済新聞社[編] 出版社：日本経済新聞社 発行年：2016年 価格：860円
参考書・教材	
備考	講義科目
教員との連絡方法	メール（アドレスは授業内で周知）